

第18回 都城地区小学生ソフトバレーボール大会（4年生以下） 開催要項

主催 都城地区バレーボール協会

- 1 大会趣旨 ① 低学年からソフトバレーボールの楽しさとゲームを味あわせ、都城・北諸地区のバレーボールの普及・発展を図る。
② ゲームを通して、友達との交流と低学年から体力の向上を図る。
- 2 開催期日 令和3年4月11日(日) 8時30分:開館 8時45分:監督会議 9時00分:開始式
- 3 会場 各小学校体育館
- 4 参加資格 都城市又は三股町に在住する新4年生以下～新1年生で、バレーボールチームに所属している児童(チームに所属していない児童も可)で構成されたチームであること。
※ 但し、大会中のケガ等については、保護者で責任を負えることとする。
- 5 競技規則 令和3年度小学生バレーボール競技規則とするが、1チーム4名の「ソフトバレーボール規則」も参考とする。(フリーポジション・ローテーションあり)
サービスの位置はフリーとする。(別紙の競技規則・方法と注意事項を参照のこと)
- 6 競技方法 全試合2セットマッチ、ラリーポイント制(15点先取)とする。
※ 詳細については、当日の代表者会にて、お知らせします。
※ 組み合わせは、チーム所属選手・初心者考慮の上、バレーボール協会で行う。
- 7 チーム編成 チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、競技選手4名以上とする。
※ 男女混成チームも可
- 8 競技服装 チームで統一した服装が望ましいが、必ずしも統一されていなくても可とする。
- 9 審判員 各チームの代表者や保護者(一部、新5年生以上の児童も可)とする。
- 10 使用球 日本バレーボール協会制定のソフトバレーボール(円周64cm±1cm・重さ100g±5g)とする。 ※ 試合球は主催者側で準備します。
- 11 参加料 1チーム当たり 500円 ※ 8:00～13:00 予定の為、昼食は不要となります。
- 12 申込方法 添付の『申込届』に必要事項を記入し、下記まで申し込むこと。

《E-mail のみの申し込みになります。》

申込先 E-mail アドレス: okimizujvbc@gmail.com

※ 申し込みの際、件名に「小学生ソフトバレーボール大会(4年生以下)」と入力して送信してください。

【申し込みの確認について】

申し込みが完了したチームは、このページ下の方にある「参加チーム一覧」にチーム名が記載されます。チーム名が記載されていない時は、「問い合わせ」まで連絡ください。

- 13 申込締切り 令和3年4月4日(日) ※ 締切日に遅れた場合の出場は認められません。
- 14 問い合わせ 担当理事: 田崎 翼 TEL 090-9598-2281
- 15 開催要項とプログラムに関しては各チームでホームページから印刷してご準備下さい。

競技規則・方法と注意事項

- 1 競技規則 令和3年度日本バレーボール協会小学生6人制ルールとするが、1チーム4名のソフトバレーボール規則も参考とする。（フリーポジション・ローテーションあり）
ネットの高さは、180cmとする。
- 2 チーム編成 競技者は、4年生以下の児童で、1チーム4名以上で編成すること。
ベンチスタッフの最低1名は大人であること。
- 3 審判員 主審・副審は担当チームの大人が行う。ラインズマン・点示等の補助員については、大人で行うのが望ましいが、5年生以上の児童でも可とする。
※ 審判割り当てを各チームに依頼するので、ご協力をお願いします。
- 4 使用球 日本バレーボール協会制定のソフトバレーボール（円周64cm±1cm、重さ100g±5g）とする。 **※ 試合球は、主催者側で準備します。**
- 5 競技方法
 - ① 試合前に、5本程度のラリー（乱打）を行う。
 - ② 試合間は、全て10分程度とする。 **※ 審判チームは、スムーズな進行を！**
 - ③ 全試合2セットマッチ、ラリーポイント制（15点先取）とする。
※ 交流を目的としていますので、順位は決定しません。
 - ④ 選手交代の回数は特に設けないが、試合進行の妨げにならないようにする。
 - ⑤ サービスについては、コート内からのサービスヒットも認めるが、全てアンダーサーブ若しくは、それに近いものとする。
 - ⑥ サービス順は、ローテーションの場合、後衛右側（ライト）のポジションに当たる選手が打つこと。
 - ⑦ 試合中、チームは30秒間のタイムアウトを2回まで要求することができる。
 - ⑧ ボールに対してプレー（動作中）の選手による、ネット（支柱も含む）への接触は反則とする。但し、衣服や髪の毛が、かすかにネットに触れた場合には、ラリーを優先し反則とはならない。また、ボールがネットにかかり、その反動で相手チームの選手がネットに触れても反則ではない。
 - ⑨ 試合中に相手チームのプレーを妨害しない限り、ネットの下で身体のある部分が相手空間に侵入したり、相手コート内に侵入または触れたりしてもよい。
 - ⑩ 相手チームに送られるボールは、ネット上方の許容空間を通過しなければならない。支柱やその想像延長線に触れた、またはその外側を通過して送られたボールは反則となる。
- 6 注意事項
 - (1) 午前中で大会終了の為、昼食の準備は不要となります。
 - (2) 外履きの靴等は、各チームで持参した袋に入れて管理してください。玄関に靴等を並べないよう、くれぐれも注意してください。
 - (3) 会場内での貴重品や靴等の盗難、行き帰りの事故等については、主催者側は一切責任を負いません。
 - (4) コロナウイルス感染防止のため、マニュアルに則った対応をお願いします。
体温チェック、会場出入りの際の消毒の徹底等。
 - (5) 学校の備品を破損させたり、学校内にゴミを捨てたり等無いように管理をお願いします。